

Title	献呈の辞
Sub Title	
Author	横山, 松三郎(Yokoyama, Matsusaburo)
Publisher	三田哲學會
Publication year	1965
Jtitle	哲學 No.46 (1965. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	橋本孝先生古希記念論文集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000046--005">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000046--005</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 献 呈 の 辞

本学会委員会は、橋本孝教授の古稀に際し、「哲学」第四十六集を記念特集して、これを献呈することに決定した。

橋本教授が、多年に亘つて、本塾大学内外に示された研究と教育とに関する功績については、今更贅言を要しない。特に、フッサールに直接師事して体得せられた厳密な学問的方法と、合理的精神によつて、哲学、倫理学、図書館学及び一般教育にわたる広い分野において、多くの人材を育成せられたことは銘記されなければならない。戦後大学教育の画期的変革期に当り、教授は、大学基準協会会長、文部省大学設置審議会委員、同大学基準等研究協議会会長等の要職を兼ね、未曾有の混乱期に、よく大学の理念と使命との保持発展につくされ大なる成果をおさめた。これはひとえに、教授の高邁なる人格、豊かなる学殖、卓抜せる識見の然らしむるところであつて、昭和36年に藍綬褒章を受賞されたことは、まことに当然のことであつたといえよう。

本学会に対する教授の貢献は、学会の歴史が教授と共にあつたと言つても過言ではなく、その発足以来委員として学会発展のために尽力され、昭和21年には全会員の興望をになつて本学会会長に就任、引きつづき現在に至っている。このたび古稀を迎えらるるに当り、教授の仁寿を祝し且つその学恩に報いるべく、知友門下挙つて稿を寄せ、ここに記念特集号を編集刊行した。

われらの謝意と祝意を嘉納せられれば幸いである。

昭和40年2月

三田哲学会委員会を代表して

横 山 松 三 郎